

メンテナンス（真空ポンプオイルの交換）

重要

オイルは後ろの窓から見て、汚れていたら交換してください。

オイルの色が、紅茶色になったら交換時期です。

入れる量は、窓から見て半分ぐらいです。

オイルが汚れたまま使い続けると、必ずポンプが壊れます。

オイルを継ぎ足すのはやめて下さい。必ず交換してください。



オイル窓

用意するもの：①ペットボトルなどの受け容器（廃油入れ） ②プラスドライバー
③10ミリのスパナ ④オイル差し ⑤新しい真空ポンプオイル



①機械の後ろを机から
10センチほど、はみ出させます。



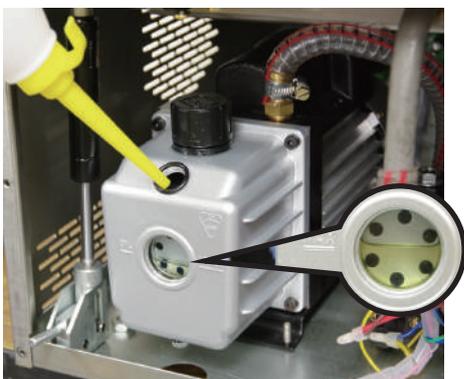
②背面パネルの6箇所のネジを
プラスドライバーで外し、
背面パネルを取り外します。



③ポンプ上の赤いキャップを、
反時計回りに回して外します。



④ポンプ下に廃油入れを用意してから、
ポンプ真下のドレンボルトを10ミリの
スパナで外し、オイルを抜きます。



⑤機械を平らな所に戻し、
オイルを少しずつ入れます。
(入れる量は、半分ほどです)

⑥オイルを入れたら、赤いキャップを戻し、
背面パネルの6箇所のネジを戻して完了です。